

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	議会運営事務事業				会計	款	項目	大	小
					01	01	01	03	02
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営（行政の充実）			主管課	議会事務局			
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営			主管課長	竹内 繁教			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市議会（市議会議員）	意図	地方自治法に則った議会運営を行い、積極的な情報公開により市民に開かれた運営に努める。
事業内容	年4回開かれる定例会や臨時会、各種委員会の会議録作成、議案、請願・陳情の処理及び議会だよりの発行など、議会運営全般についての事業を行っている。			
事業開始から現在までの状況変化	行政への市民ニーズの多様化並びに地方分権が進む中、市長提出議案、議員提出議案、請願・陳情件数が増加している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	議案、請願・陳情等の件数	151	170	145	
②	本会議、常任・特別委員会の開催日数	109	81	85	日	→→	予算決算委員会は除く。
③	行政視察等の実施件数	21	14	19	件	→→	
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 議会のオープン化（透明、参加、協働）に向け、ICT技術の積極的な活用（YouTubeを利用して中継）を図っている。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		53,034,101	49,771,488	50,198,813			
事業費(b)(円)		35,273,701	32,190,488	31,246,813			
うち一般財源		35,273,701	32,190,488	31,246,813			
職員給与費(c)(円)		17,760,400	17,581,000	18,952,000			
人役・職員(人)		2.20	2.20	2.20			
人役・再任用(人)		1.00	1.00	1.00			
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	情報公開を進める手段として、ホームページ等の改修・改善を継続的に実施する。	③取組の課題	利用者からの感想の件数が少なかった。
②今年度(H27)に実施した取組	議会ホームページ内で利用者からの感想を頂けるように案内を行った。	④今後の改善計画	市民からの意見募集方法について、今後より良い方法を検討する必要がある。